

山鳥坂ダム環境影響評価方法書  
動物・植物・生態系調査図面等公表方針

国土交通省 四国地方整備局  
山鳥坂ダム工事事務所

## 山鳥坂ダム方法書動物・植物・生態系調査図面等公表方針

### 1.公開を原則とする

・方法書においては、調査手法を縦覧しそれに対して意見を求めるものであるため、動物、植物、生態系に関する調査地域等の図面は、可能な限り公開を原則とする。

### 2.マスキングの方針

・公開することで、重要な種等への密猟、採集、カメラマン等による攪乱が想定され、種の保存に支障をきたすと判断されるものについては、調査地点等の情報をマスキングすることとする。マスキングの方針としては、下記 及び の両方に該当するものとする。

公開することで、密猟、採集、観察等による攪乱などが具体的に想定されるもの

調査地点、経路等の配置状況から、対象となる生物の分布状況が特定される可能性があるもの

山鳥坂ダム方法書における動物・植物・生態系調査図面公表方針一覧表

図番号	タイトル	公開することで懸念される事項	表示内容から分布位置を特定可能か	対応方針(案)
図-1	哺乳類調査地域、調査地点及び調査経路 (哺乳類相調査)	特になし	-	公開
図-2	鳥類調査地域、調査地点及び調査経路 (鳥類相調査)	特になし	-	公開
図-3	爬虫類調査地域、調査地点及び調査経路 (爬虫類相調査)	特になし	-	公開
図-4	両生類調査地域、調査地点及び調査経路 (両生類相調査)	特になし	-	公開
図-5	魚類調査地域、調査地点及び調査範囲 (魚類相調査)	特になし	-	公開
図-6	昆虫類調査地域、調査地点及び調査経路 (昆虫類相調査)	特になし	-	公開
図-7	底生動物調査地域、調査地点及び調査範囲 (底生動物相調査)	特になし	-	公開
図-8	クモ類調査地域、調査地点及び調査経路 (クモ類相調査)	特になし	-	公開
図-9	種子植物・シダ植物調査地域、調査地点、 調査経路及び調査範囲 (植物相調査及び群落組成調査)	特になし	-	公開
図-10	付着藻類調査地域、調査地点及び調査範囲 (付着藻類相調査)	特になし	-	公開
図-11	蘚苔類調査地域、調査地点及び調査経路 (蘚苔類相調査)	特になし	-	公開
図-12	高等菌類調査地域、調査地点及び調査経路 (高等菌類相調査)	特になし	-	公開
図-13	上位性(陸域)調査地域及び調査範囲	カメラマン等による攪乱 密猟	定点観察地点は対象事業実施区域及びその周 辺に散らばっており営巣位置の特定は困難。但 し、調査範囲から、営巣位置を特定される可能 性がある。	営巣踏査範囲のみマスキング。 (調査地域、調査地点のみ表示)
図-14	上位性(河川域)調査地域及び調査経路	特になし	-	公開
図-15	典型性(陸域)調査地域、調査地点及び調査範囲	特になし	-	公開
図-16	典型性(河川域)調査地域、調査地点及び調査範囲	特になし	-	公開

山鳥坂ダム方法書における動物・植物・生態系調査図面公表方針一覧表

図番号	タイトル	公開することで懸念される事項	表示内容から分布位置を特定可能か	対応方針(案)
図2-1	哺乳類調査地域、調査地点及び調査経路 (重要な種の調査：コウモリ類)	特になし	-	公開
図2-2	哺乳類調査地域、調査地点、調査経路及び調査範囲 (重要な種の調査：モモンガ)	飼育目的の密猟	調査地点、経路は、対象事業実施区域及びその周辺全域に散らばっており分布位置の特定は困難	公開
図2-3	鳥類調査地域、調査地点、調査経路及び調査範囲 (重要な種の調査猛禽類)	カメラマン等による攪乱 密猟	定点観察地点は対象事業実施区域及びその周辺に散らばっており営巣位置の特定は困難。但し、調査範囲から、営巣位置を特定される可能性がある。	営巣踏査範囲のみマスキング。 (調査地域、調査地点のみ表示)
図2-4	鳥類調査地域、調査地点及び調査経路 (重要な種の調査)	特になし	-	公開
図2-5	鳥類調査地域及び調査経路 (重要な種の調査：河川域の鳥類)	特になし	-	公開
図2-6	鳥類調査地域、調査地点、調査経路及び調査範囲 (重要な種の調査：ヤイロチョウ)	カメラマン等による攪乱	調査経路は、対象事業実施区域及びその周辺全域に散らばっており分布位置の特定は困難。調査地点、調査範囲から、営巣位置を特定される可能性がある。	調査地点、営巣調査範囲のみマスキング。 (調査地域、調査経路のみ表示)
図2-7	鳥類調査地域、調査地点、調査経路及び調査範囲 (重要な種の調査：サンショウクイ)	カメラマン等による攪乱	調査経路は、対象事業実施区域及びその周辺全域に散らばっており分布位置の特定は困難。調査地点は、営巣位置と関連がないが、ヤイロチョウと同時調査時の地点がある。	調査地点のみマスキング。 (調査地域、調査経路のみ表示)
図2-8	爬虫類調査地域、調査地点及び調査経路 (重要な種の調査)	特になし	-	公開
図2-9	両生類調査地域、調査地点及び調査経路 (重要な種の調査)	特になし	-	公開
図2-10	魚類調査地域及び調査地点 (重要な種の調査)	特になし	-	公開
図2-11	魚類調査地域、調査地点、調査経路及び調査範囲 (重要な種の調査：インドジョウ)	飼育目的の密漁	調査経路、調査範囲は、調査地域全域に散らばっており、分布位置の特定は困難。	公開
図2-12	魚類調査地域及び調査範囲 (重要な種の調査：アカザ)	飼育目的の密漁	調査経路、調査範囲は、調査地域全域に散らばっており、分布位置の特定は困難。	公開

山鳥坂ダム方法書における動物・植物・生態系調査図面公表方針一覧表

図番号	タイトル	公開することで懸念される事項	表示内容から分布位置を特定可能か	対応方針(案)
図2-13	昆虫類調査地域、調査地点及び調査経路 (重要な種の調査)	特になし	-	公開
図2-14	昆虫類調査地域、調査地点及び調査範囲 (重要な種の調査：チャマダラセセリ)	標本採集	調査地点、調査範囲は、対象事業実施区域及びその周辺全域に散らばっており分布位置の特定は困難。	公開
図2-15	昆虫類調査地域、調査地点及び調査範囲 (重要な種の調査：オオムラサキ)	標本採集	調査範囲は、対象事業実施区域及びその周辺を示しているだけであり分布位置の特定は困難。調査地点は、食樹(エノキ)の位置を示しているが、調査地域に広く分布しており実際の分布地点の特定は困難。	公開
図2-16	底生動物調査地域及び調査地点 (重要な種の調査)	特になし	-	公開
図2-17	クモ類調査地域、調査地点及び調査経路 (重要な種の調査)	特になし	-	公開
図2-18	種子植物・シダ植物調査地域及び調査経路 (重要な種の調査)	特になし	-	公開
図2-19	種子植物・シダ植物調査経路及び調査範囲 (重要な種の調査：ヒメウラジロ)	園芸目的の採集	調査経路、調査範囲は、対象事業実施区域及びその周辺全域に散らばっており分布位置の特定は困難。	公開
図2-20	種子植物・シダ植物調査地域及び調査経路 (重要な種の調査：アゼオトギリ)	園芸目的の採集	調査経路は、対象事業実施区域及びその周辺全域に散らばっており分布位置の特定は困難。	公開
図2-21	蘚苔類調査地域、調査地点及び調査経路 (重要な種の調査)	特になし	-	公開
図2-22	高等菌類調査地域、調査地点及び調査経路 (高等菌類相調査)	特になし	-	公開
注) 図2-1から図2-22は、種の保護の観点から委員配付資料にのみ記載しています。				